

証券およびトレジャリー関連イニシアチブ

Fabian Vandenreydt

Head of Broker-Dealer and Pre-Settlement services

SWIFT HQ, Markets Division



証券およびトレジャリー関連イニシアチブ アジェンダ

- 現状および全体的な戦略
- 証券分野における計画
- トレジャリー分野における計画



	株式	債券	上場デリバティブ	FX	OTCデリバティブ	ファンド
取引前/取引/ディストリビューション	ブローカー/ディーラー、IMI、MI			850 (129%)	360 (183%)	340 (46%)
取引後/決済前	2,850 (136%)			IMI、ブローカー/ディーラー 1% (=)	IMI、ブローカー/ディーラー 2%	IMI、ファンド販売会社 TA
清算および決済	カストディアン、IMI、MI、B/D 3,270 (57%)			37% (-) 15%	1% (-) 1%	
資産サービス	カストディアン、IMI、MI 1,970 (111%)				17% (-) 23%	6% (+) 1%

X (n%) 潜在市場（データ：2007年）における年間メッセージ件数（単位：百万件）および成長率（2004年と2007年の比較）

x% SWIFTの見積もりによる潜在市場シェア（=：変化なし、+：増加、-：減少）

x% SWIFT証券関連メッセージのシェア

3つの戦略的案件

1

資金決済・カस्ट
ディにおけるフ
ランチャイズを
統合、拡張する

2

FXフランチャ
イズを統合、
拡張する

3

資産運用コミュ
ニティのビジネ
スをサポートお
よび促進する



6つの戦略的プログラム

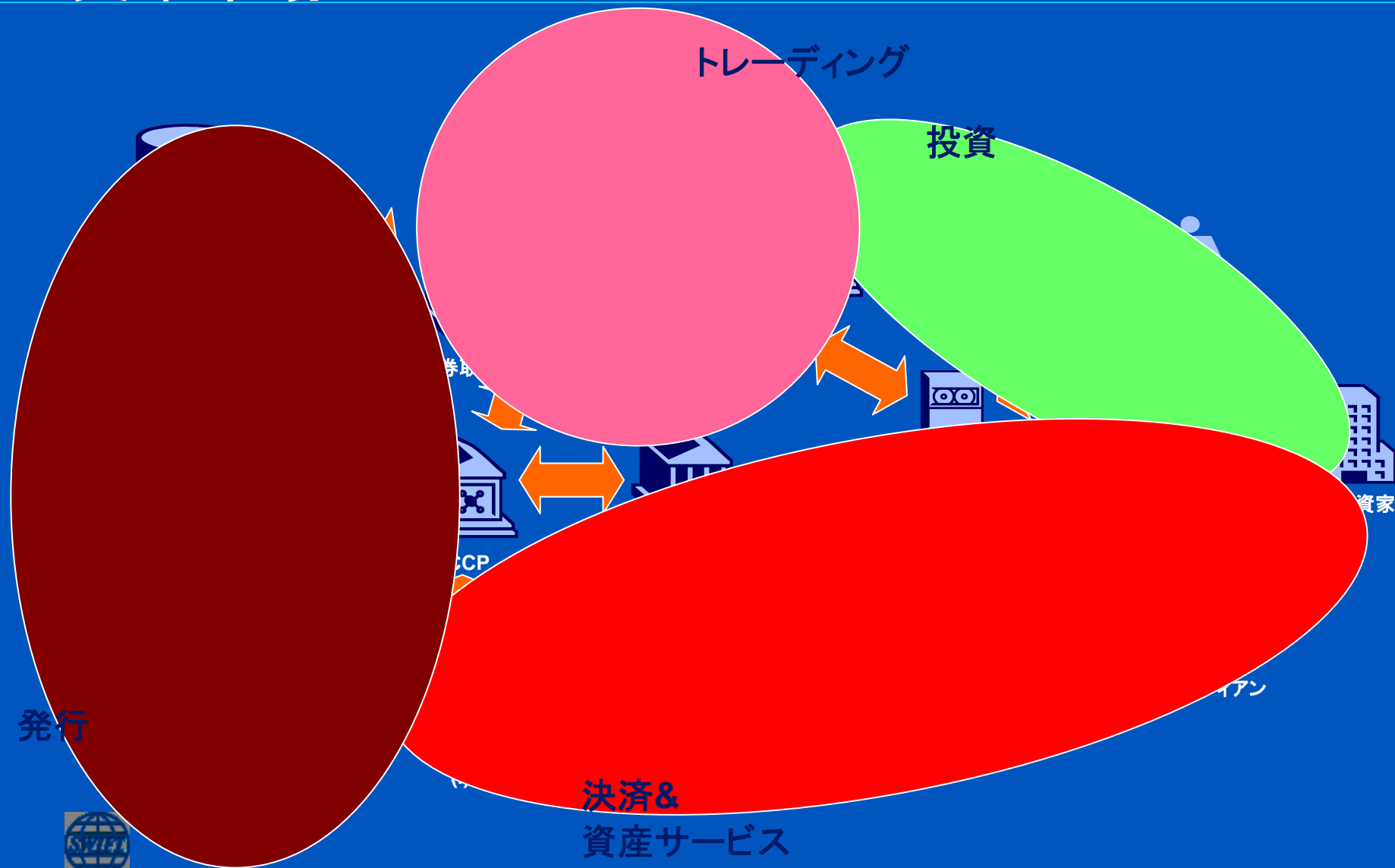
	株式	債券	上場デリバティブ	FX コモディティ	OTCデリバティブ	ファンド
取引前/取引/ディストリビューション						
取引後/決済前	決済前(株式、FI、上場デリバティブ) プログラム					
清算および決済	証券協調プログラム			FX プログラム	OTC デリバティブ プログラム	ファンド プログラム
資産サービス&管理	資産サービス プログラム					

証券およびトレジャリー関連イニシアチブ アジェンダ

- 現状および全体的な戦略
- 証券分野における計画
- トレジャリー分野における計画



資本市場エコシステム



8つの主要な顧客セグメント

顧客

事業法人

ファンド
マネージャー

FIプロバイダー

銀行

GTB

ブローカー/
ディーラー

カストディアン

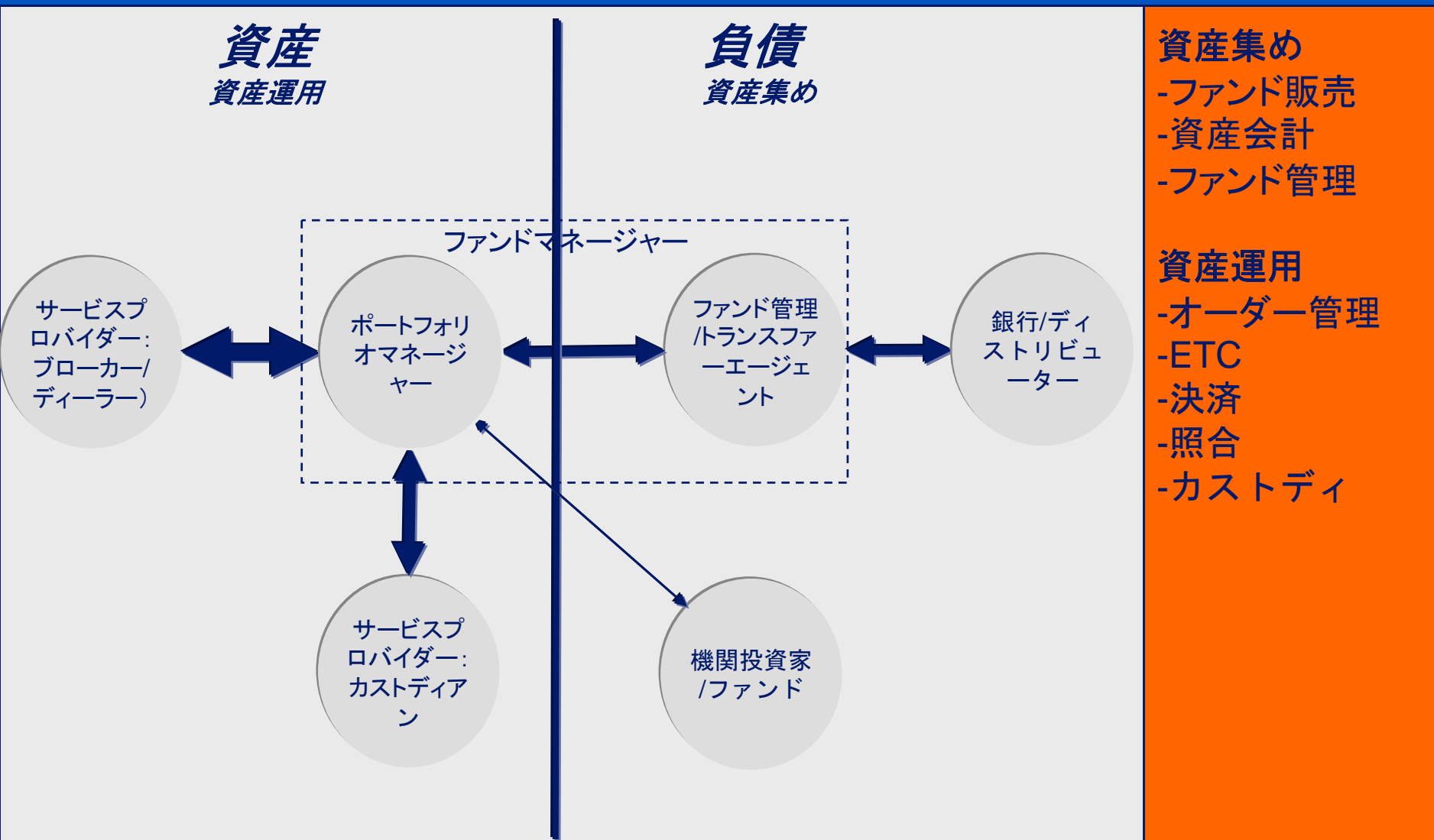
市場インフラストラクチャ

送金決済
市場インフラ
RTGS、ACH

証券
市場インフラ



ファンドマネージャーのエコシステム



ファンドサービス： ファンドのディストリビューターとプロバイダーを結びつける

戦術的ソリューション

FINファンドテンプレート

- ISO15022 FINメッセージを採用
- 基本的なオーダー&コンファメーション
- 主にクロスボーダーファンド向け

2002年開始

戦略的包括的ソリューション

SWIFTNet Funds

- ISO 20022標準に基づいている
- 包括的なエンドツーエンド範囲
- クロスボーダー&国内

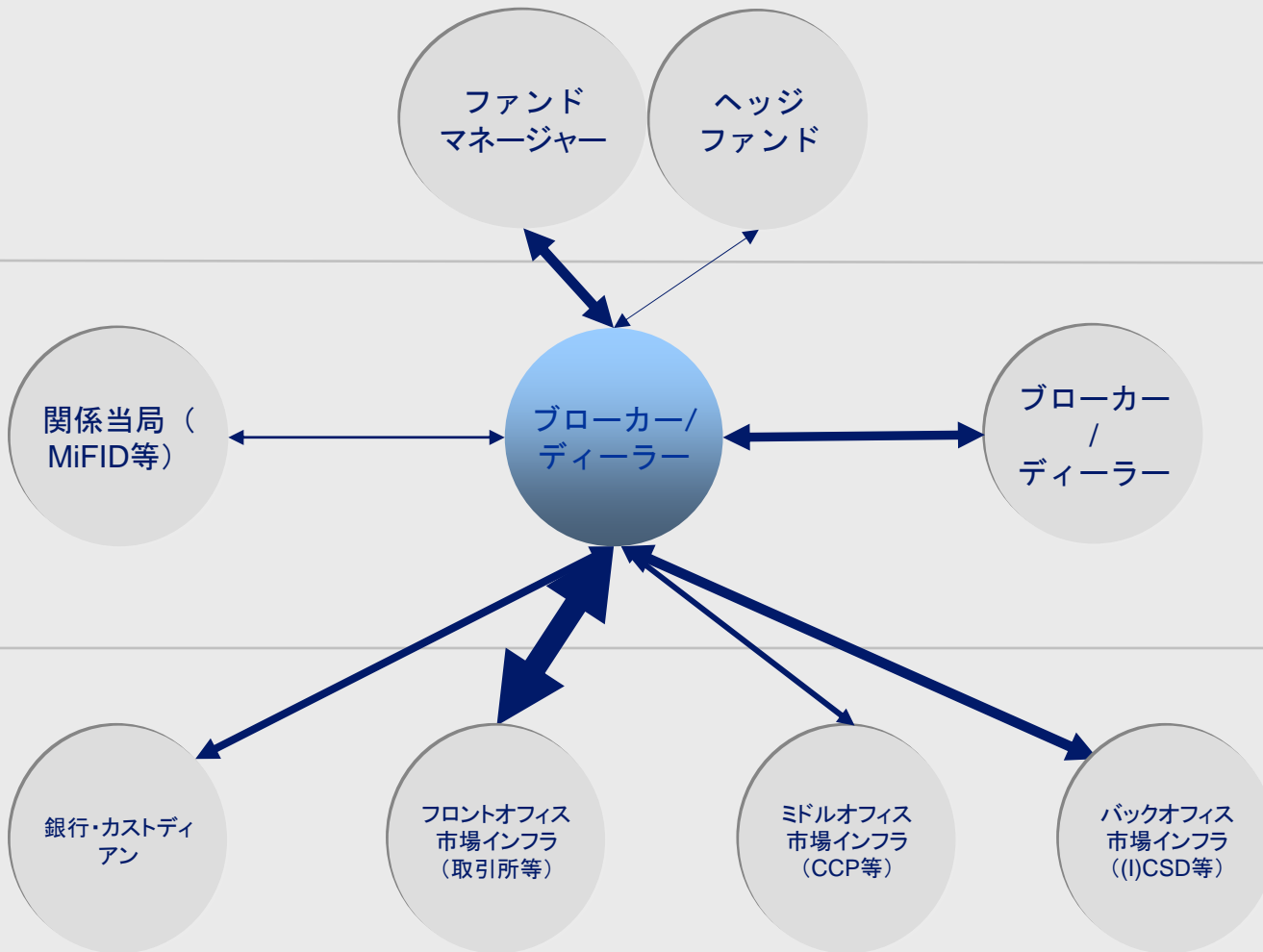
2004年10月にライブ稼働開始

New

- ファンド処理パスポート
- ヘッジファンドパイロットグループのファンド
- 小規模ディストリビューターおよびトランスファーエージェントはLiteを使用



ブローカー/ディーラーのエコシステム

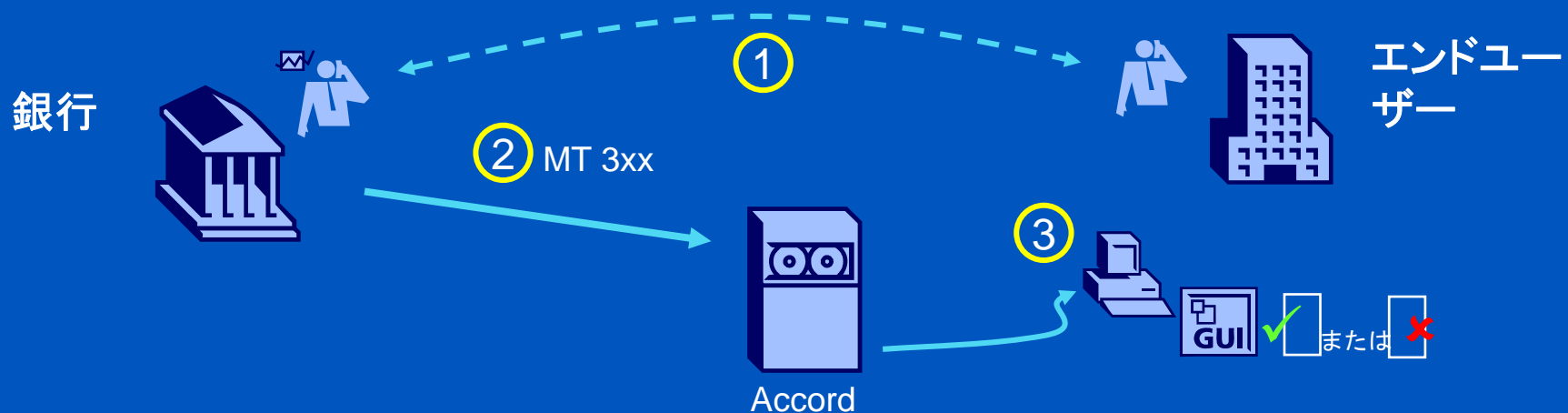


トレーディング
-オーダールーティング

ミドルオフィス
-ETC
-マッチング
-承認(アファメーション)

バックオフィス
-決済
-照合

取引マッチングサービス： AccordをAffirmationsで拡張

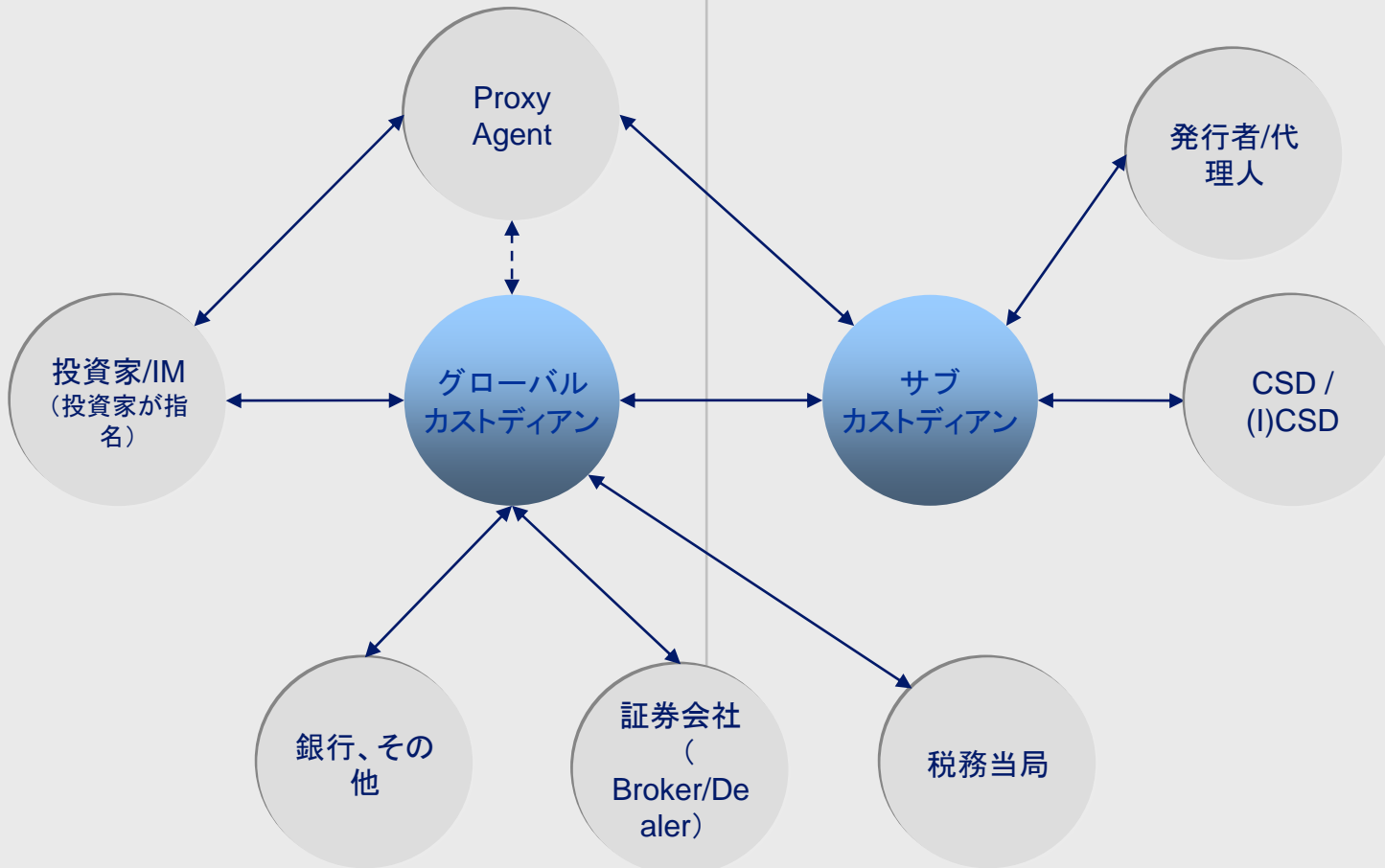


- Accord: FX、マネーマーケット、デリバティブ取引用のリアルタイムでのコンファメーションマッチングサービス
- Affirmation : 自動化された取引先コンファメーションにマニュアルで同意（もしくは拒否）
- ISOおよびFPML標準への対応（FPMLは今後対応の予定）

カストディアンのエコシステム 資産サービス

グローバルカストディアン
グローバルアセット投資家に対してローカル

ローカル/サブカストディアン
各市場に対してローカル



図はSWIFTメッセージ送信を示す

決済&照合

- サブカストディ
- (I)CSD

資産サービス

- コーポレートアクション
- Proxy voting

証券ファイナンス

- 証券貸借

ファンド管理

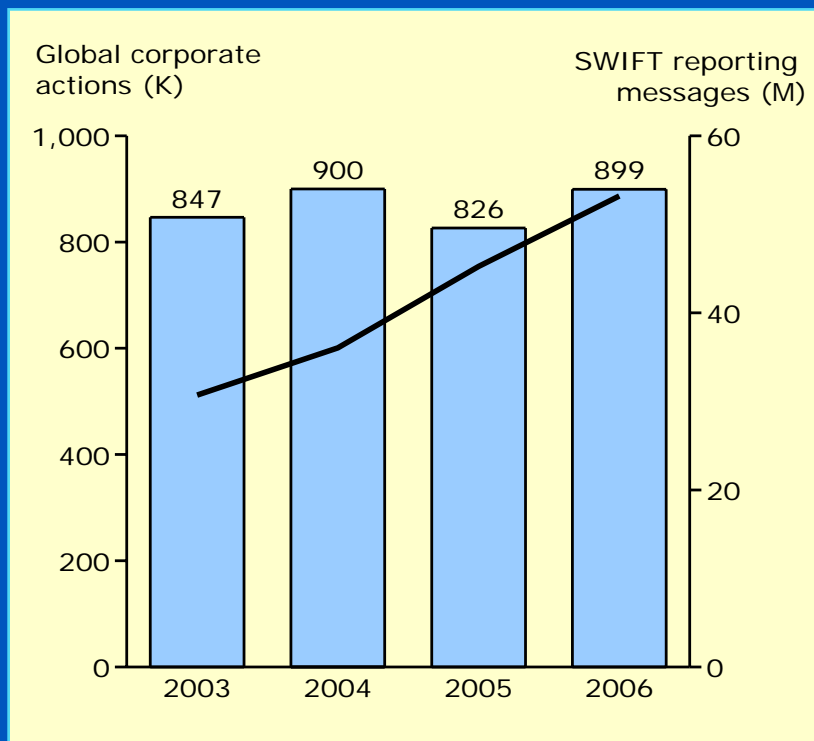
- 資産会計
- トランスファーエージェント



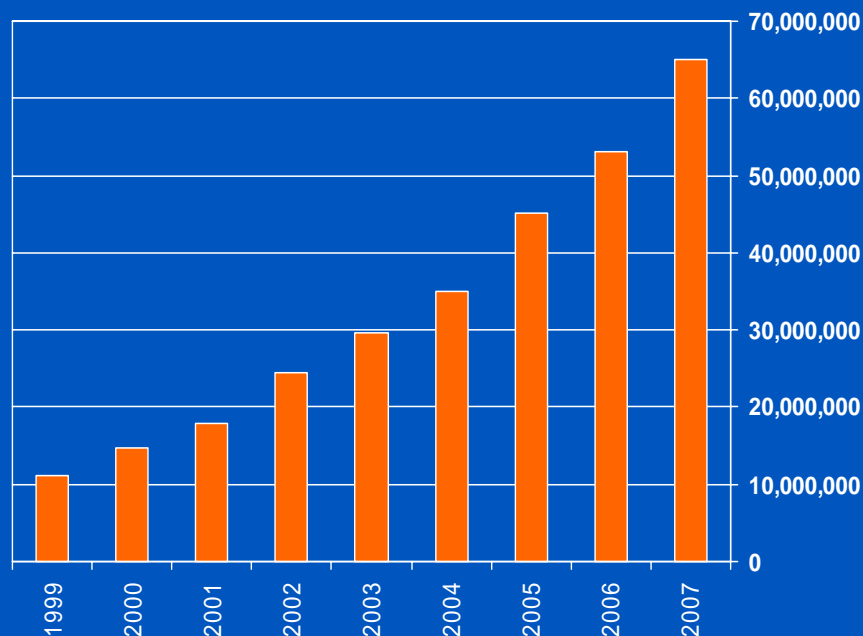
コーポレートアクションサービス: 交換されるデータの品質向上

コーポレートアクションの年間件数は
一貫している傾向にある

2001年以來、メッセージ件数は3倍以上に
2007年の成長率 > 21%



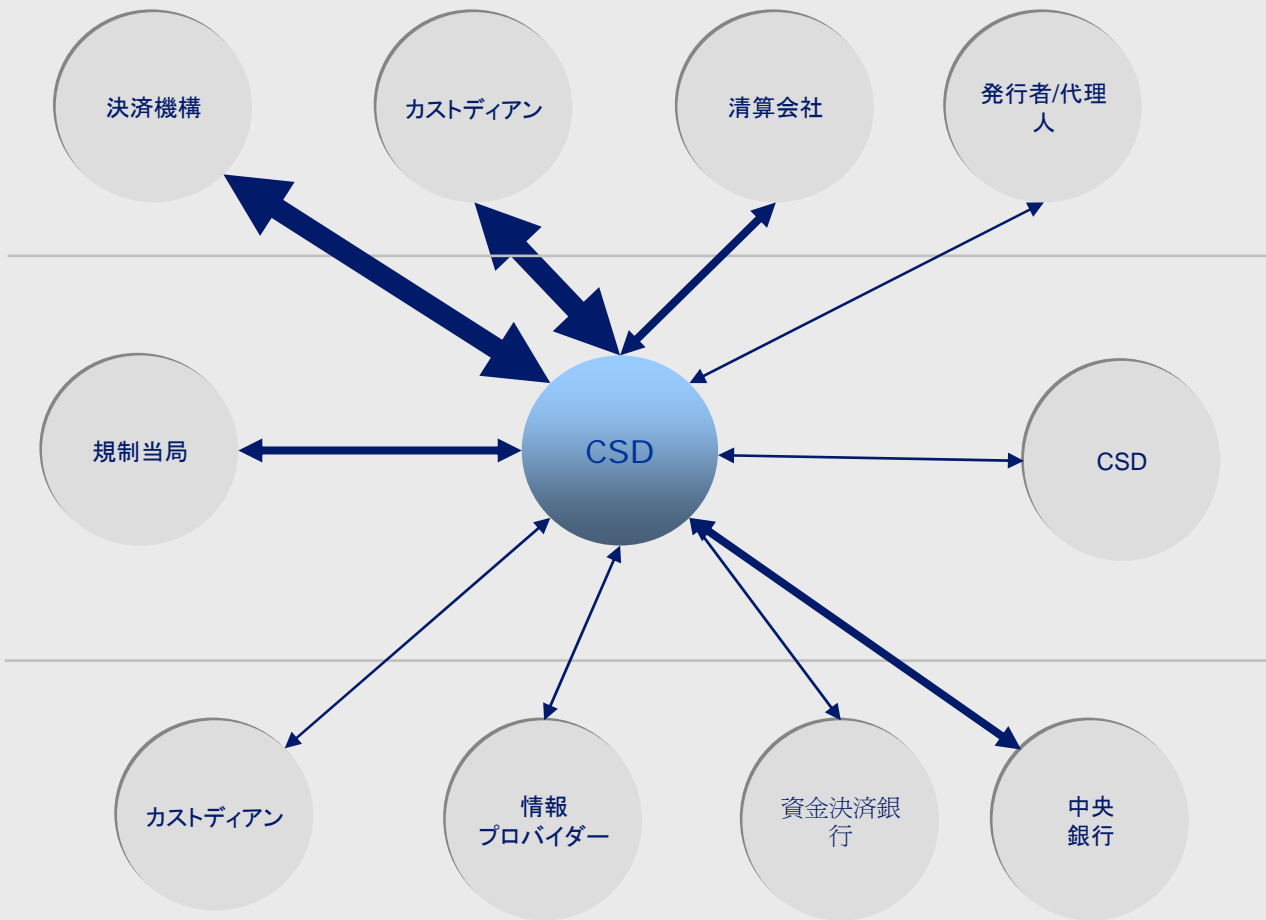
参照: SWIFT内部データ; DTCC



CA処理の自動化
CAメッセージ品質の向上



CSDのエコシステム



決済&照合
OTC&取引所経由
シンプル&複雑

カストディサービス
CA
Proxy voting

Coll管理
三者レポ

DVPリンク
中央銀行



CSDサービス： 市場向け完全自動化

- 完全な決済および照合カバレッジ
- 全BIS（DVP）モデルに対応
- T+5、T+3、T+1...
- 国際市場慣行
- G30、Giovannini、ISSA提言
- 複数のSWIFTNetサービスの大量使用
- ISO 15022 & ISO 20022



投資ロードマップ

FIX、ISO、FPML構文 (ハイレベル)

	キャッシュエクイティ& 債券	Forex (上場デリバティブ	OTCデリバティブ	ファンド
取引前					
貿易系					
取引後					
清算/決済前					
資産サービス					
決済					
価格設定/リスクレポーティング					

FIX ISO⁽¹⁾ FpML

FIX, ISO ISO, FpML



証券およびトレジャリー関連イニシアチブ アジェンダ

- 現状および全体的な戦略
- 証券分野における計画
- トレジャリー分野における計画



今日のFXにおけるSWIFTの役割

- 2007年、177百万件のFXコンファメーション(MT 300)を処理
- **SWIFTNet Accord** – コンファメーションメッセージ用(FX, MM & OTCデリバティブ)のセントラルマッチングエンジンであり、65ヶ国・>425マッチングエンティティにより使用されている。2007年の取扱いメッセージ件数は15.8百万件
- **CLS** – CLS/コミュニティの、コアFXおよびNDF(&DTCC-CLSクレジットデリバティブフロー)用のコミュニケーションフローをサポート
- **CLSサードパーティサービス** - SWIFTは、CLS決済メンバーおよびサードパーティ間におけるコミュニケーションフローをサポートするソリューションを提供している(>250のサードパーティに対して、22のCLSメンバーによりライブ稼働で提供。トランザクション数は約1百万/月)
- **Affirmations** の提供(マッチングが不可能である場合)
- 業界の代表 – FX JSC、CLS TPS WG、CLS NDF Steering Group



FX取引後のプロセス 4つの面倒な分野



アロケーション

- アロケーションに関して業界内で一貫性がない
- ECNおよび多銀行ポータルにおける複雑なワークフロー



FX決済

- ヘッジファンドのFXボリュームが、プライムブローカーの処理を圧迫
- 決済コストが全体的に高すぎる
- 標準決済指示に単一のソースがない
- 例外処理を増加させる新たなフロー



バイサイド/ ヘッジファンド ワークフロー

- ボリュームの増加によるプロセス障害(ボトルネック)
- プライムブローカー向けのソリューションが限定されている
- 業界標準がない



フロントエンド の断片化

- ポータルにおける生態系断片化の横行
- フロント/バックオフィスで言語体系が異なる
- エンドツーエンドSTPの障害となるフローを遮断する



FX取引後のプロセス 3つのキーイニシアチブ



アロケーション



FX決済



バイサイド/
ヘッジファンド
ワークフロー



フロントエンド
の断片化

1

ミドルオフィスサービス

2

バイサイド/プライムブローカーのフロー

3

ソースでのトレードキャプチャ



トレジャリー戦略

3つの主要なイニシアチブ

1

ミドルオフィスサービス

- アロケーションプロセス
- FX SSI
- 通知生成 & ルーティング
- 新たな金融商品にマッチングを適用

2

バイサイド/プライム ブローカーのフロー

- ブローカーのギブアッププロセス
- ローバリュー/ハイボリュームの取引フロー
- ハイボリュームユーザーの価格設定モデル
- ローバリュー取引の価格設定モデル

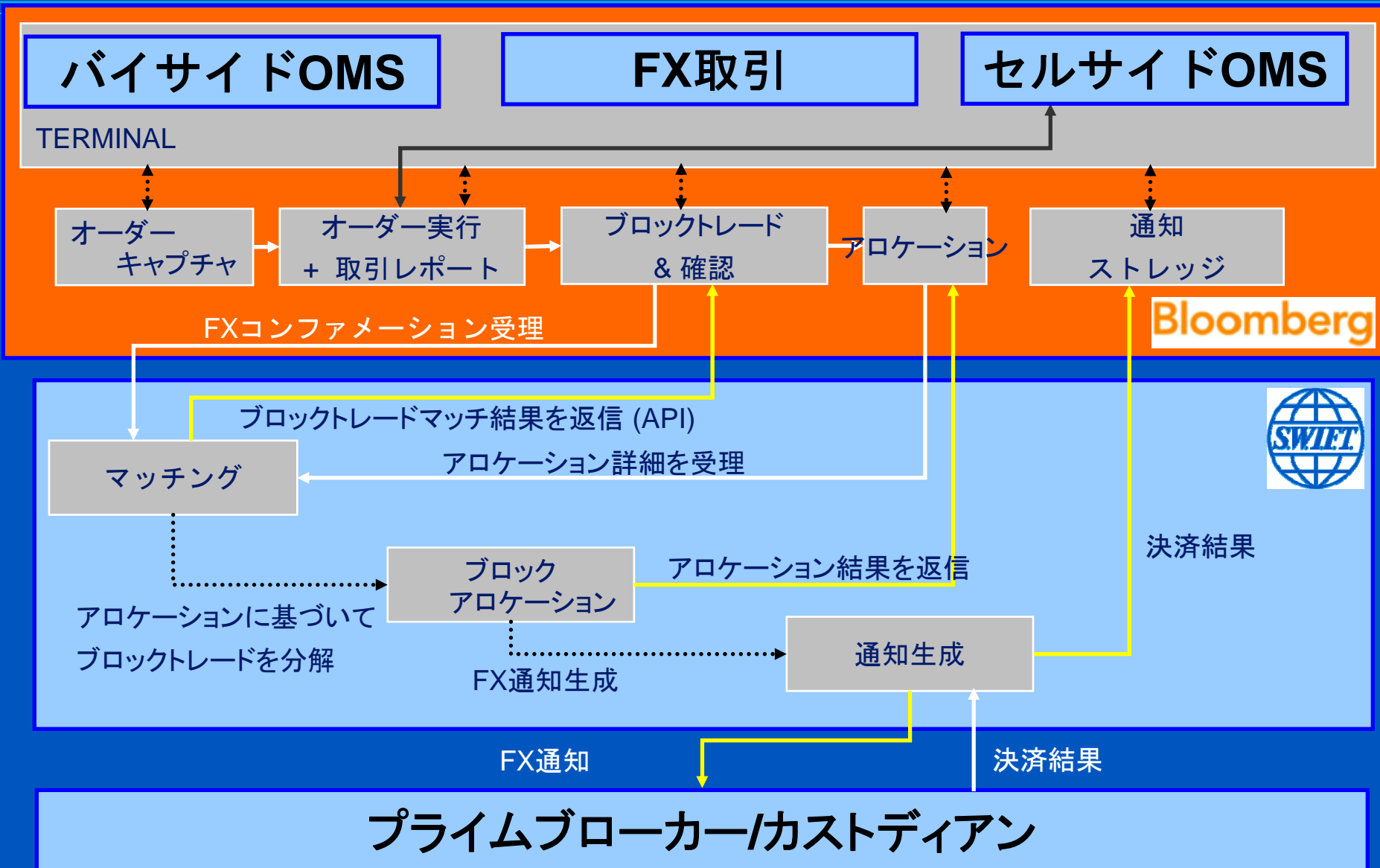
3

ソースでのトレード キャプチャ

- ポータルへの接続
- バイサイドでより軽い接続性
- 承認モデル
- プライムブローカー接続性
- ERP/TMS統合（事業法人）



ソースでのトレードキャプチャ Bloombergプロジェクト



Accordロードマップ

2008

パフォーマンス向上

大手ブローカーメンバーのからの任命により、MT 515のマッチングをプロジェクトによって実現

Bloombergの電子取引プラットフォームと統合

顧客変更リクエストの導入

短期 - 中期的 (2009-2010)

ブリックプライシング体制開始: ブリックプライシング銀行 (Brick Pricing Bank) により選択された開発に対する特定予算

新たな軽いGUI (最大限のオペレーター効率の実現とのバランスを取りながら。即ち、リッチGUIとインストールの必要がないウェブベースクライアント)

新たな資産クラス追加: IRS (FpML)、ベースメタル (MT 600)、その他デリバティブ

プライムブローカーおよびBloombergプロジェクトフェーズの継続

顧客変更リクエストの導入

